

大学生活は、多くの通過点(PASSAGE)を乗り越えながら、人生における重要な一節(PASSAGE)となる。
PASSAGEは、経営学部生のさまざまな学習経験を支え、教員・学生の相互対話を促す窓という意味を込めたものです。

2014
Vol.23

PASSAGES

ゼミなび

ケイエイガクブのグーなヤツ

2013年度卒業生に聞く 大学生活の魅力

■1部経営学科

仲鉢賢人さん・井川慶祐さん

■1部経営情報学科

長野屋尋貴さん・阿部光里さん

■2部経営学科

小林祐也さん・木口公太さん

“うちのゼミはどんなゼミ?”

菅原(浩)ゼミ／大石ゼミ／石井(耕)ゼミ／石嶋ゼミ

佐藤(芳)ゼミ／増地ゼミ／福永ゼミ

就活Labo

就職内定率

2012・2013年度卒業生内定先一覧

1部に負けない2部学生の就職

経営学部は公務員になる上で不利?

Uターン就職の可能性

豊平シンクタンク

教員の研究紹介

[科研費助成を受けている研究]

■研究課題①

個人の絆に地域風土が及ぼす影響：
地域に根差したグリーフカウンセリングに向けて

山中亮 教授

■研究課題②

発展途上国における企業利益と社会利益の
同時実現型ビジネスの可能性と課題の実証研究

菅原秀幸 教授

■経営学部の採択実績



<http://ba.hgu.jp>



1部 経営学科



表彰学生

仲鉢 賢人さん

■出身高校 帯広北
■所属ゼミ 内田ゼミ

大学生活の思い出

大学生活では多くの出来事がありましたが、私にとってゼミでの活動が大学生活で最も印象に残る思い出です。内田先生が私達の卒業とともに退職ということもあり、最後のゼミ生として、ゼミに対する思い入れが強かったです。企業の経営分析などの普段のゼミはもちろん、先生との他愛のない会話や研究室でのひとときなど、1つ1つが思い出に残っています。

ゼミ対抗のソフトボール大会も強く印象に残っています。良い成績を収められたこともありますか、何よりもゼミメンバーが一生懸命取り組み、1つになれたということが強く印象に残っており、良い思い出となっています。

面白かった講義

面白いと思う講義はたくさんありました、会計学系の講義やマーケティングの講義はとても面白かったです。会計学系の講義では、数字から企業の財務状況・経営状況を分析する際に必要な知識やスキル、数字の持つ意味などを学ぶことができ、企業を分析できるようになります。実際に企業分析を行うなどして会計学の重要さと面白を感じました。

また、マーケティングの講義は、実際の企業や製品を例に取り上げるなどしており非常に興味深く、理解しやすい講義でした。マーケティングの知識や例を学ぶことで実際に日常生活でも消費者の視点だけではなく、販売・メーカーからの視点から製品などを見るようになり買い物などの少し変わった楽しみ方が出来る様になりました。



経営学部に入ってよかったと思うこと

経営学部でマーケティングや会計等、企業について色々な視点から学ぶことができたことです。実際に日常生活の中でも原価がいくらなのか、購買層はどこなのかなどを考えるようになり、じっくりと物事を観察するようになりました。このように考えることができるようにになったのは経営学部で学んだからだと思います。

実践的な知識や能力などを身に付けることができたこともよかったです。簿記などの数字を見るスキル、パソコンやプレゼンテーション等のスキルなど企業で働く上で重要な基本的なスキルを経営学部では学ぶことができました。

卒業に際して思うこと

4年というものは長いようで短く、あっという間の時間でした。入学当初、4年間は長いと思っていましたが、現在は4年間という時間の短さを実感しています。今になって、もっと勉強をしておけばよかった、あれをやっておけばよかったなどと思うことがあります。もう少し有効な時間の使い方もあっただろうという後悔もあります。

しかし、一方で貴重な時間を過ごせたとも思っています。友人や先輩、先生等多くの方々と出会い、多くの知識や技術を学ぶことが4年間で出来ました。大学生活での沢山の経験がすべて価値あるモノだと思っています。大学で得たモノを大切にし、今後に活かしていきたいと思います。

卒業証書受領代表者

井川 慶祐さん

■出身高校 北見柏陽
■所属ゼミ 増地ゼミ

北海学園大学では、卒業式を挙行するにあたり、各学部学科の卒業生の中から表彰学生と卒業証書授与学生をそれぞれ1名選出しています。その選出方法は学部学科で異なりますが、経営学部では、成績優秀者をもって表彰学生と証書授与学生としています(課外活動で著しい活躍を見せた学生につ

1部 経営情報学科



表彰学生

長野屋 尋貴さん

■出身高校 札幌東稟
■所属ゼミ 小島ゼミ

大学生活の思い出

一番の思い出は、大切な仲間を得たボランティアサークル(P-コネクション)での活動です。大学は、中学や高校のようにクラスがないので、友達を作ることや交流を持つというのは思った以上に難しいものでした。しかし、私はこのサークルに入ったお蔭で友達ができ、町内の人たちや小学生の子たちと一緒にゴミ拾いをしたり、遊んだり、色々な活動を通して幅広い人脈を得ることができました。

また、単独で東日本大震災のボランティア活動にも行きました。こういった活動に積極的に取り組むことができるようになったのも、共に協力し合った大切な仲間がいたからです。一人ではできないことも、仲間がいればできることもありました。こうした大切な仲間を持てたサークルでの活動が私の思い出です。

好成績の秘訣

私は、絶対に講義をさぼらないこと、テスト勉強を怠らないことの2つを守っていました。毎回講義に出席することによって講義内容への理解も深まるし、あとで誰かにノートを見せてもらうよりも実際に教授の講義を聞いたほうがわかりやすいからです。そして、テスト勉強ですが、いつも1ヶ月前ぐらいからやり始めて、後で焦らなくてもいいようにしていました。

これだけを聞いたたら、ただの真面目君のように思えますが、テストの1ヶ月前までは遊んでいましたし、アルバイトもやっていました。ただ、私は1ヶ月前になつたら遊び事は全くしないというケジメをつけて、勉強

していました。勉強のオン・オフをしっかりと、当たり前のことを確実にできるように頑張る。そういうたけじめをつけることで勉強への意欲が変わってくると思います。

経営学部に入ってよかったと思うこと

パソコンに強くなる所だと思います。経営学部では授業でパソコンを使えるので、先生の言ったことをパソコンでメモしたりと、ほぼ毎日パソコンと触れ合っていました。お蔭でキーボードを打つのも早くなりましたし、パソコンの機能も分かるようになったことも非常に良かったと思っています。

どんな仕事に就こうとパソコンのスキルは必要です。この必要なスキルを自然と身に付けることができたことが、経営学部に入ってきたよかったですと実感する所です。

卒業に際して思うこと

大学とは、ある意味で自由であるということです。講義に出なくとも怒られないし、何をしてようと個人の自由みたいな所が多く、裏を返せば自己責任という言葉が当てはまります。

この大学生活をどう過ごすかによって自分の成長度合いがガラリと変わってきます。今後、自分が社会人として生きていこうために、大学生活をどう過ごすのが良いのかを真剣に考え、それを確実に実行していくことがとても大切であり、日々努力した人が最後に笑えると、私は思います。皆さんも頑張ってください。



卒業証書受領代表者

阿部 光里さん

■出身高校 帯広大谷
■所属ゼミ 五十嵐ゼミ

授与学生の位置づけ

いては、別途、学生委員会において表彰学生とするかどうかが検討されます)。

—— ここでは、2013年度の表彰学生に、大学生活の思い出や面白かった講義などについて聞いてみました。



2部 経営学科



■ 表彰学生

小林 祐也さん

■出身高校 札幌あすかぜ

■所属ゼミ 上田ゼミ

—— 大学生活の思い出

大学生活での思い出は正直1つには絞れないですね。日商簿記2級やFP3級の資格を取ったこと、就活の厳しさを嫌というほど味わったこと、奨学金欲しさに勉強したこと、いろんな店を開拓したこと、友人達と2週間に1回は行っていた飲み会、ゲームセンターにどっぷりはまったこと、こうして学部広報誌に掲載されたことなど、数えていくとキリがありません。そういう意味では、大学生活で経験したことのすべてが私の思い出なのだと思います。

—— 好成績の秘訣

とにかく講義に出席するのが一番確実だと思います。大学の試験範囲のほとんどは講義内で説明してくれますし、出題される問題を教えてくれることもあります。ですので、とにかく講義に出席してしっかり聞いておけば、試験は問題ないとと思います。またレポートを提出する講義では、何を伝えたいのかを明確にして、序論→本論→結論の形でまとめることができれば、好成績につながりやすいと思います。

—— 面白かった講義

私が面白いと思った講義は「経営学概論」です。この講義で経営学のベースとなるものを学ぶことができ、経営に対する興味を広げるきっかけになりました。

—— 経営学部に入ってよかったと思うこと

経営学部に入って良かったと思うところ



■ 卒業証書受領代表者

木口 公太さん

■出身高校 静内

■所属ゼミ 上田ゼミ

▼過去の表彰学生、証書授与学生一覧▼

1部 経営学科

■ 表彰学生

卒業年度	氏名	出身高校	所属ゼミ
2006年度	古川 明生	大検	内田ゼミ*
2007年度	富田 未邦子	釧路湖陵	菅原(浩)ゼミ
2008年度	本野 隆一	札幌篠路	伊藤ゼミ
2009年度	横山 智佳	帯広柏葉	赤石ゼミ
2010年度	山崎 直子	札幌清田	澤野ゼミ
2011年度	井上 雄太	札幌清田	今村ゼミ
2012年度	岡田 美帆	千歳	高木ゼミ
2013年度	仲鉢 賢人	帯広北	内田ゼミ*

■ 卒業証書受領代表者

2006年度	西川 智美恵	俱知安	高木ゼミ
2007年度	竹中 徹	苦小牧東	田中(史)ゼミ*
2008年度	小川 未夢	札幌平岸	福永ゼミ
2009年度	野村 枝里子	根室	増地ゼミ
2010年度	山口 真依	札幌旭丘	庄司ゼミ
2011年度	福山 八尋	北海	大平ゼミ
2012年度	町田 憲保	紋別北	庄司ゼミ
2013年度	井川 勝祐	北見柏陽	増地ゼミ

1部 経営情報学科

■ 表彰学生

卒業年度	氏名	出身高校	所属ゼミ
2006年度	湯浅 紫織	苦小牧東	内田ゼミ*
2007年度	多田 優基	札幌東商業	福野ゼミ*
2008年度	常塚 玲花	札幌東商業	高木ゼミ
2009年度	松代 将吾	小樽潮陵	今村ゼミ
2010年度	佐々木 亜美	北海	田村ゼミ
2011年度	大西 保奈美	札幌東商業	赤石ゼミ
2012年度	伊藤 理沙	旭川西	高木ゼミ
2013年度	長野屋 尋貴	札幌東陵	小島ゼミ

■ 卒業証書受領代表者

2006年度	待島 亘	札幌新川	世良ゼミ*
2007年度	若原 則彦	函館商業	福永ゼミ
2008年度	奈良岡 恒	岩見沢緑陵	天笠ゼミ
2009年度	渋谷 紗智枝	大麻	増地ゼミ
2010年度	高橋 祐美	江別	庄司ゼミ
2011年度	菊谷 佳由	クラーク記念国際	森永ゼミ
2012年度	内田 彩	岩見沢東	高木ゼミ
2013年度	阿部 光里	帯広大谷	五十嵐ゼミ*

2部 経営学科

■ 表彰学生

卒業年度	氏名	出身高校	所属ゼミ
2006年度	加藤 丈晴	有朋	—
2007年度	堀井 誠	小樽潮陵	—
2008年度	菅原 美紀子	札幌平岸	山中ゼミ
2009年度	増輪 早紀	札幌国際情報	—
2010年度	武藤 直子	市立前橋女子	菅原(秀)/赤石ゼミ
2011年度	岸田 静香	札幌東商業	五十嵐ゼミ*
2012年度	齊藤 尚	伊達緑丘	佐藤(芳)ゼミ
2013年度	小林 祐也	札幌あすかぜ	上田ゼミ

■ 卒業証書受領代表者

2006年度	岡本 麗子	札幌藻岩	世良*/田村ゼミ
2007年度	坂東 奈穂美	札幌旭丘	田中(史)ゼミ*
2008年度	山根 正子	札幌静修	—
2009年度	上田 望美	苦小牧東	大平/澤野ゼミ
2010年度	加藤 卓也	札幌平岸	五十嵐ゼミ*
2011年度	田中 美貴	札幌東	五十嵐*/田村ゼミ
2012年度	南 結梨花	滝川西	大場ゼミ*
2013年度	木口 公太	静内	上田ゼミ

*五十嵐先生、世良先生、田中(史)先生、福野先生は、他大学へ転出

*内田先生、大場先生は、定年退職

ゼミなび

大学で開講されるゼミナール(演習)とは、通常の講義の人数よりもはるかに少ない人数の学生が、特定の教員の下で特定の分野を専門的により深く勉強していく科目です。

経営学部では、経営学のみならず、会計学、心理学、情報、マーケティング、金融などの様々な分野のゼミナールが開講されています。

ゼミなびでは、23号～26号の4号連続で、ゼミナール担当教員とゼミ所属学生が、「うちのゼミはどんなゼミなのか？」を紹介していきます。23号では、菅原(浩)ゼミ、大石ゼミ、石井(耕)ゼミ、石嶋ゼミ、佐藤(芳)ゼミ、増地ゼミ、福永ゼミを紹介します。(学部HPでも紹介予定です)



■2年から4年まで、同一の演習で同一の分野を学習

2年次

3年次

4年次

演習I

演習II

特別演習
卒業研究

*演習によっては、特別演習、卒業研究は開講されない場合あり

■2部の演習について

開講数や開講形態は異なりますが、2部でも演習は開講されています。ゼミなびで紹介されるのは1部の演習ですが、2部演習の内容も、1部に準じた内容となっていますので、参考にしてください。

平成27年度の演習選択スケジュール

【1部】

演習Iの選択

スケジュール

(主に現1年生対象)

11月5日(水)

全体説明会
個別説明会

11月10日(月)～11月13日(木) 11月17日(月)～11月27日(木)

オープンゼミ

一次募集応募受付

11月29日(土)

面接

12月3日(水)

合否発表

第一希望の演習を履修できるとは限りませんので、色々な演習を見ておくといいでしょう。

11月26日(水)まで

研究室訪問

演習を見学できる期間。
履修を考えている演習を見学して、演習でやっていることや雰囲気をみて、候補となる演習を絞り込んでしまおう。

11月26日(水)まで

研究室訪問

演習担当教員による、各演習の簡単な説明が行われます。

全体スケジュールを把握しつつ、興味のある領域の演習の説明を聞くようにしましょう。

直接話すことで、担当教員がどんな人かもつかめるかもしれません。

【2部】

演習A・Bの選択スケジュール

(主に現2・3年生対象)

11月10日(月)～11月29日(土)

一次募集応募受付

12月5日(金)

合否発表

2部演習の選択プロセスに面接ではなく、応募時にWebで記入する項目に基づいて、合否が決まります。

11月26日(水)まで

研究室訪問

2部の演習は、毎年、開講される演習が変わりますので、オープンゼミはありません。

12月5日(金)～12月6日(土)

二次募集応募受付

12月6日(土)

合否発表

12月10日(水)



子育て支援のNPO法人で0～2歳児と遊んだり、若者を商店街へ誘導する戦略を提案したり、と様々な外部組織とのコラボレーションを行っています。



菅原 浩信 教授

担当科目: 非営利事業論



菅原ゼミ

ゼミコンパ きっとやる
ゼミ合宿 やるならやる

演習I:12名 演習II:16名 特別演習:4名

詳しくは、ゼミFB ☞ <http://fb.com/sugawara.hironobu.seminar>

◆ 担当教員によるゼミ紹介 ◆

このゼミでは、NPO法人やボランティア団体など、大企業以外の様々な組織のマネジメントを考えています(このゼミでしか学べません)。大企業のマネジメントとはいいろいろな面で異なっていて、なかなか興味深いと思います。マーケティングや心理学などの知識を活用する必要もあるでしょう。



また、このゼミでは、プレゼンテーションやグループワーク、外部組織とのコラボレーションにより、「考える」「調べる」「まとめる」「伝える・聞く」など、社会人に必要な能力を養成していきます。それには、しっかりと勉強してもらうとともに、いろんなことに関心を持ち、「なぜ?」「どうして?」と考えるクセをつけてもらう必要があります。



◆ ゼミ生によるゼミ紹介 ◆



野原 大輔

[演習II]

出身高校: 大麻

入学年度: 2012年度

「飛んでけ!車いすの会」、「北海道NPOパンク」、「霧多布湿原ナショナルトラスト」、「北海道グリーンファンド」—これら北海道のNPO法人は、何を目的として、どのような問題を抱えながら、活動をしているのか?

菅原浩信先生の演習IIでは、NPO法人について(組織構造・課題・目的etc.)学ぶ。演習に取り組む上で“自分自身でいかに考えるか”が重要となり、「テキストブックNPO」の輪読や実際のNPOを例に挙げてのケース・スタディーを行っています。

この演習を通じて一番面白いと感じることは、“テキストのNPO法人”と“現実のNPO法人”的差ではないでしょうか。



◆ 担当教員によるゼミ紹介 ◆

私の専門分野は「人的資源管理」です。ただし、演習の目的は単に専門的な知識を修得してもらうことではありません。それとも含めた、全人格的な成長を実現してもらうことです。特に意識しているのは、将来、企業など何らかの組織に属すようになった時に困らない人間にならうことです。

日々のゼミ活動では、まずは、①ゼミ生同士仲良くなる、②自分の考えを持ち発言する、③他人の話を聞く、④一致団結して共通の目標に向かって努力する、の四点に注力してもらいます。そのうえで、「人的資源管理」を題材として組み立てられた様々なカリキュラムに取り組んでもらうことになります。ゼミ生みんなで楽しみたい、成長したい、と思う人には合ったゼミだと思います。



◆ ゼミ生によるゼミ紹介 ◆



小山 みく

[演習I]
出身高校：北海学園札幌
入学年度：2012年度
以下、演習I生12名による説明

私たち大石ゼミ4期生12名は、主体性を大事にしてくれる大石先生のもとで、とても楽しく学んでいます。普段は仲良く和気藹々としていますが、演習中はゼミ生のプレゼンに対して真剣に指摘しあうなど、メリハリのある活動をしています。私たちから見た大石先生は、優しくて包容力のあるお父さんのような存在です。また、私たちとの距離が近く、何事も一緒に楽しんでくれる先生でもあります。ソフトボールの練習では強打者という一面も発見しました(笑) これからソフトボール大会やゼミ合宿などに参加することで思い出を共有し、充実したゼミ活動をしていきたいと思います。

大石ゼミ

演習I:12名 演習II:14名 特別演習:13名

ゼミコンパ あり
ゼミ合宿 あり



大石 雅也 准教授
担当科目：人的資源管理



グループワークやプレゼンを中心に、ゼミ生の主体性や積極性が求められるカリキュラムが盛りだくさんです。



◆ 担当教員によるゼミ紹介 ◆

「良い就職」をめざして、日本の企業行動、経営戦略、人事政策を研究します。基本は、本あるいは論文をしっかりと読むことです。毎回、報告者は事前に報告レポートを作成します。その中には、要約・質問・意見を必ず書かなければなりません。

今年度は、ゼミ参加者の要望を参考にして、日本企業の海外直接投資とその影響、位置づけ、対応策などに関する本あるいは論文を読んでいます。留学生のヤンさんが在籍していることから、日本企業の最大投資先である中国についての本から始めています。

初はできるか不安でしたが、回数を重ねれば自然に慣れ、自分なりに書いています。勉強していく中で、必ず疑問や意見が出てきます。

このゼミでは自分のどんな些細な疑問や質問も、先生が細かく教えてくれます。先生との会話が多いのがゼミの特徴です。分からない点をそのままにすることなく勉強でき、理解を深めることができるゼミです。



ヤン テイン
[演習II]
入学年度:2012年度

◆ ゼミ生によるゼミ紹介 ◆

岩渕詩央理
[演習I]
出身高校：旭川西
入学年度:2013年度

このゼミでは、先生より提示された本を読み、それをレポートにまとめて発表するという形式でおこなわれています。

私はレポートを書くのが苦手なので、最

私は中国からの留学生ヤンティンです。石井先生のゼミで、1年半勉強してきました。先生はとても優しくて、学期がはじまるときは、学生の興味があること、またはこれから勉強したいことを聞いて、本を選んでから、勉強は始まります。授業内容は自分で決めることで、ゼミの勉強はとても楽しいです。

私は2年生の時にコンピューター＆台湾企業の内容を習得しました。今は3年生になって、近代中国経済について勉強しています。

石井 耕 教授

担当科目：企業行動



今年度の予定は丸川知雄『現代中国経済』(有斐閣、2013年)、小池和男『海外日本企業の人材形成』(東洋経済、2008年)、藤本隆宏『ものづくりからの復活』(日本経済新聞出版社、2012年)などを予定しています。

ゼミコンパ あり
ゼミ合宿 なし

石井(耕)ゼミ

演習I:1名 演習II:1名 特別演習:開講せず

◆ 担当教員によるゼミ紹介 ◆

ゼミは、基本的にゼミ論と輪読の二本柱です。ゼミ論は、自分の興味や関心に基づいて自由に研究テーマを設定し、2年間かけて論文に仕上げていきます。ゼミ論の作成を通じて、問題意識を深め論理の組み立て能力を高めていきます。同時に、古典と呼ばれる文献の輪読を行います。世代や時代、文化を超えて普遍的価値のある専門書をじっくり読み込めるのは学生の特権です。

そのほかにも、企業分析、ゼミ合宿、ソフトボール大会やコンペなど、すべてのゼミ活動を通じて「よく学び、よく遊べ!よく遊べる人こそ、よく学ぶ」をモットーに、将来、大学で何を得たのか自信を持って答えられるよう、楽しみながら真面目に勉強しています。



◆ ゼミ生によるゼミ紹介 ◆



前川 祥平

[演習Ⅱ]

出身高校: 札幌篠路

入学年度: 2012年度

こんちは!! 石嶋ゼミ、ゼミ長の前川で
す。我がゼミについて紹介します。

石嶋ゼミでは輪読を中心に授業を行い、
その他、ゼミ合宿やソフトボール、十月祭で
の出店など、積極的に行事に参加をしてい
まして、2年生12人、3年生12人で仲良く
活動しております。

そして石嶋先生はとても優しいです。た
ぶん、北海学園大学の中で3本の指に入る
優しさです。もしゼミに迷うことがあれば石
嶋ゼミを選んでみては如何でしょうか?

待ってるぜ、バイバー☆



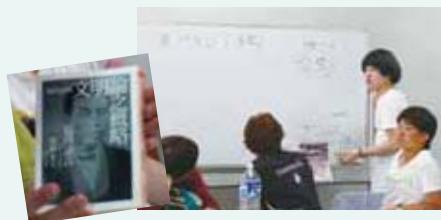
石嶋ゼミ

演習Ⅰ:12名 演習Ⅱ:12名 特別演習:16名



石嶋 芳臣 教授

担当科目: 企業論



ゼミⅠでの輪読後、ゼミⅡと一緒に展開している社会的課題の解決
に向けたグループ・ディスカッションの風景です。



写真のように、1学期はテキストの輪読をしていますが、ゼミ生の一人が作成したレジメをもとに、内容を報告しています。この後に質問や意見を受けます。



年によっては夏休みの終わりに日帰りで企業見学あり。
昨年度は医薬品関係の会社の見学を実施。

佐藤 芳彰 教授

担当科目: 流通システム

佐藤(芳)ゼミ

演習Ⅰ:4名 演習Ⅱ:4名 特別演習: 開講せず

ゼミコンバ あり

ゼミ合宿 なし

ゼミコンバ あり

ゼミ合宿 あり

◆ 担当教員によるゼミ紹介 ◆

演習Ⅰ・Ⅱとも、1学期に、商業、特に小売業の経営に関するテキストか、マーケティングに関するテキストの輪読を行っています。

昨年度は「現代商業学」、今年度は「現代マーケティング論」というテキストを使いました。

2学期は、百貨店、スーパー、コンビニなど各小売業態を代表するような企業あるいはユニークな小売企業のケースを、ゼミ生がそれぞれ選んで、パワーポイントにまとめて報告することを行っています。

演習で重視していることは、報告者はプレゼンテーションの力をつけること、聞く学生は、疑問点を質問できるようにし、議論する力をつけることです。演習に真面目に参加することで、コミュニケーション力につけてもらいたいと思います。



◆ ゼミ生によるゼミ紹介 ◆



大宮かなえ

[演習Ⅰ]

出身高校: 函館中部

入学年度: 2013年度

私たちのゼミ(演習Ⅰ)は女子3人男子1人の少人数ゼミです(演習Ⅱは男子3人女子1人)。2週に1回のペースで発表の順番がまわってきます…!しかし落ち着ける雰囲気の中でしっかりと勉強することができます!発表のときに余計な緊張をすることもありません(笑)。



今年は3年生と合同でゼミコンを行い、優しくておもしろ～～い先輩方と交流を深めることができました!二次会のカラオケでは村○くんがメリッサを大熱唱するなど、仲間の意外な一面も見られ、楽しく思い出に残るゼミコンとなりました!みんな仲良くなっ

◆ 担当教員によるゼミ紹介 ◆

増地ゼミのテーマは「集団のコミュニケーションと意思決定」です。体験ゲームを通して、より良い集団活動に必要な条件について考察します。体験ゲームでは、たとえば各メンバーが断片的に持っている情報を共有して地図を完成させる、また、自分たちが工場を経営する設定で環境対策にいくら資金をあてるか話し合う、などの課題にチーム単位で取り組みます。



これらのゲームでは、「話す」、「聞く」ことの重要性や、一人ひとりが他人任せにせず、きちんと考えることで課題達成が促進されることを実感できます。こうした体験をふまえ、ゲームで起きた現象を心理学的な観点で考察し、より良い集団活動に必要な条件を探ります。自分で体験しながら学ぶことを重視するゼミです。ゲームの進行や結果のプレゼンテーションもチーム単位で行いますので、その準備や実施においても集団活動を実践することになります。

◆ ゼミ生によるゼミ紹介 ◆



竹内 文果

[演習II]

出身高校: 東海大学付属第四
入学年度: 2012年度

私たち増地ゼミを一言で表すと、「切れ替え上手な派やか集団」です。ゼミ生は総勢22名ですが、全体は一体感があり、全員にとって居心地の良い居場所となっています。これは、個々人が自覚をしっかりと持った上で全体の向上を目指して様々な局面で行動しているからだと思います。

また、増地先生の教育は、実際に体感し、そこから文献などで深く学んでいくという“実践的な教育”なので、学問と実践をつなげることが出来るという点でとても魅力的です。ゼミで出会えた先生や仲間とのつながりを大切に、ゼミIIでも高い意識を持って研究に取り組みたいと思います。



増地ゼミ

演習I:17名 演習II:22名 特別演習:22名



増地 あゆみ 教授

担当科目: 組織心理学



ゼミ生の司会進行のもと、体験ゲームはグループ単位で実施されます。



◆ 担当教員によるゼミ紹介 ◆

本演習では、Webページ作成技術及びICTやネットビジネスについての基礎知識を習得することが狙いです。

Webページは、Windowsに付属のメモ帳などのエディタに、HTML(Hyper Text Markup Language)のタグを入力することで簡単に作成することができます。タグとタグのデザイン機能を担当するCSS(Cascading Style Sheets)の使い方を覚えることで、いろいろな機能を持ち見栄えの良いWebページを作成できるようになります。

また、ICTに関する用語やネットビジネスについての文献講読、業界研究について分担発表を行うことでプレゼンテーション能力を高めます。技術と知識の両面から学んでいくのが本演習の特徴です。

◆ ゼミ生によるゼミ紹介 ◆



中山 飛鳥

[演習II]

出身高校: 札幌東陵
入学年度: 2012年度

福永ゼミは、HTMLの知識や技術、さらにネットビジネスの知識・理解を深めるための学習ができます。毎回授業のはじめには各担当者から情報技術などの分野で発表があります。発表者はプレゼン能力が身につき、質問者は自分の理解できない部分や興味があることを質問することで知識が身につくので、双方が成長することができます。

さらには業界研究も行っていくので、自分が興味を持っている業界について調査・発表までを行うことで就職活動に直結する能力を養うことができます。



授業は、実習室にて実際にコンピュータを操作しながら行っています。



福永 厚 教授

担当科目: 経営科学



ゼミコンバ 未定

ゼミ合宿 未定

福永ゼミ

演習I:14名 演習II:13名 特別演習:18名





教員の研究紹介

[科研費助成を受けている研究]

科研費
KAKENHI

大学教員は、講義だけでなく、自身の研究を行っています。こうした研究活動によって、新しい理論・知見が発見され、これらの理論・知見を踏まえた講義が展開されることになります。また、研究とは、“学問をする”ということでもあるので、研究活動それ自体が学生に対して学問に臨む姿勢を伝えることになります。

今号では、数多くの経営学部教員の研究の中でも、外部資金である科研費助成を受けている山中先生、菅原(秀)先生の研究を紹介します。

科研費とは？

科研費（科学研究費）は、人文・社会科学から自然科学までの全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる「学術研究」を格段に発展させることを目的とする「競争的研究資金」であり、専門分野の近い複数の研究者による審査を経て、独創的・先駆的な研究に対する助成を行うものです。

科研費採択率

● ● ● 平均25.9%

申請をした研究テーマが、全て採択されるわけではありません。毎年多くの研究者が科研費助成の申請を行いますが、その採択率は平均25.9%（過去10年の平均）となっています。

※独立行政法人日本学術振興会webサイトの表を加筆修正

基盤研究 (A+B+C)	一人又は複数の研究者が共同して行う独創的・先駆的な研究 (期間3~5年間、応募総額によりA・B・Cに区分) (A)2,000万円以上5,000万円以下 (B)500万円以上2,000万円以下 (C)500万円以下
挑戦的萌芽研究	一人又は複数の研究者が組織する研究計画であって独創的な発想に基づく、挑戦的で高い目標設定を掲げた芽生え期の研究 (期間1~3年間、応募総額500万円以下)
若手研究 (A+B)	若手研究者（研究開始年度の4月1日現在において39歳以下）が一人で行う研究 (期間2~4年間、応募総額によりA・Bに区分) (A)500万円以上3,000万円以下 (B)500万円以下

経営学部がこれまで獲得した科研費の総額

● ● ● 総額8,313万円を獲得

経営学部では、学部開設以来、下表に示すような25件の研究課題（経営学部教員が研究代表者となっている研究課題）で、総額8,313万円の助成を受けています。

研究課題の内容や研究期間の長さによって、助成される金額も変わるので、一概には言えませんが、1課題あたり平均320万円（基盤C:336万円、若手B:322万円）が、1研究年に対して平均122万円が助成されています。

それ以外にも、他大学の教員が代表者となっている研究課題に研究分担者として参画しています。

経営学部教員の科研費採択一覧

学部開設以来、科研費の助成を受けた経営学部教員の研究課題は下記となります。それぞれの詳細は、科学研究費助成事業データベース（<http://kaken.nii.ac.jp/>）で検索することができます。



科研データベース SEARCH

（出所：KAKEN-科学研究費助成事業データベース）

■代表者となっている研究…25件

応募年度	氏名	研究課題等	課題番号	期間	研究種別
平成26年度	内藤永	海外事業所で起きるミスコミュニケーションに関する解決事例のプラットフォーム構築	26580110	3年	挑戦的萌芽研究
	古谷嘉一郎	完全主義、情報源の種類、情報収集の仕方が育児情報環境評価と適応に与える影響	26750352	3年	若手研究(B)
	赤石篤紀	新規株式公開を契機とした株式所有構造と企業経営の変容プロセスに関する実証的研究	26780211	3年	若手研究(B)
平成25年度	菅原秀幸	経済性と社会性の同時実現を図るBOPビジネスの理論的・実証的研究	25380520	3年	基盤研究(C)
	森永泰史	デザイナーと技術革新	25780238	4年	若手研究(B)
平成23年度	菅原浩信	商店街組織によるコミュニティの活性化	23530539	4年	基盤研究(C)
	山中亮	故人の縊に地域風土が及ぼす影響：地域に根ざしたグリーフカウンセリングに向けて	23653207	2年	挑戦的萌芽研究
平成22年度	菅原秀幸	発展途上国における企業利益と社会利益の同時実現型ビジネスの可能性と課題の実証分析	22530419	3年	基盤研究(C)
	五十嵐祐*	インターネット上の「情報爆発」がもたらす孤立と孤独の生起メカニズムの解明	22730483	3年	若手研究(B)
平成21年度	増地あゆみ	リスク情報の感情価と共有方法の違いが組織のリスク判断に及ぼす影響に関する実験研究	22730484	3年	若手研究(B)
	内藤永	小規模事業所の海外取引に関わる実務英語の事例研究	21520630	3年	基盤研究(C)
	佐藤大輔	日本企業におけるトップ・マネジメントのメンバー特性に関する静態的・動態的実証研究	21730311	3年	若手研究(B)
平成20年度	菅原浩信	商店街組織における複合的なソーシャル・キャピタルの形成と果たすべき役割	20530389	3年	基盤研究(C)
	赤石篤紀	株式公開後のベンチャー・新興企業の財務構造とガバナンス構造の変化に関する実証研究	20730255	2年	若手研究(B)
平成17年度	田中史人*	産業クラスターの創出・育成による地域企業の経営革新と新規創業の促進に関する研究	17530294	2年	基盤研究(C)
	浅村亮彦	バーチャルリアリティによる疑似体験が空間学習に及ぼす影響の解明	17650075	3年	挑戦的萌芽研究
	鈴木修司	評価尺度によるフレーミング効果に関する研究	17730366	3年	若手研究(B)
	福野光輝*	公共事業における合意形成過程の社会心理学的分析：マイクロ-マクロ公正の役割	17730367	3年	若手研究(B)
	増地あゆみ	組織のリスク管理における情動体験共有の効果に関する実験的研究	17730368	3年	若手研究(B)
平成16年度	牛丸元*	戦略的提携の安定性と組織学習効果に関する総合研究-理論的解明と実証-	16530261	2年	基盤研究(C)
平成15年度	石田修一*	産業集積化にはたす研究開発とビジネスモデルの有効性検証	15730192	3年	若手研究(B)
平成14年度	黒田重雄*	比較マーケティング研究における一展開-国際市場細分化を中心とする実証化-	15530286	2年	基盤研究(C)
	浅村亮彦	方向感覚の個人差による空間学習および空間移動時の方略の異質性に関する研究	14710048	3年	若手研究(B)
	増地あゆみ	リスク認知における情動反応とリスク対処行動との関係分析	14710036	2年	若手研究(B)
	福野光輝*	公共事業における紛争解決過程の社会心理学的分析	14710063	3年	若手研究(B)

*敬称略。在籍時に採択された研究課題を記載。印は2014年3月現在で退職あるいは転出している教員。※前任校在籍での採択課題を本大学に赴任後も継続している場合、これも記載。※各年度の掲載順は課題番号順

研究課題①

故人の絆に地域風土が及ぼす影響：地域に根差したグリーフカウンセリングに向けて

課題番号:23653207

種別:挑戦的萌芽研究(平成23年度～平成24年度)

●他1名との共同研究



山中 亮 教授

主たる担当科目

人間関係論

■背景

死別による悲嘆に苦しむ人々に対する心理的支援では、従来、故人に対する想いを断ち切ることができるように、すなはち故人と絆を放棄することができるよう援助することが目標とされてきました。しかし最近になって、故人と絆を保つことは必ずしも問題ではないのではないかという指摘がなされ、支援のあり方が見直されつつあります。こうした見直しがなされたようになったのは、欧米の研究者たちが日本における祖靈崇拝に基づいた故人と絆のあり方の特殊性に注目したことが一因となっています。しかし我が国でも近年都市部などでは祖靈崇

拝は風化してきていることが指摘されており、日本国内であってもそうした風習が色濃く残る地域とそうではない地域とでは、故人と絆のあり方にも違いがみられるのではないかということが考えられます。

■目的

本研究では、祖靈崇拝の風習が色濃く残ると考えられる青森県津軽地方及びそしした風習にあまり囚われていないと考えられる北海道、それぞれ出身の大学生が持つ死や死別に対する態度などを比較し、故人と絆のあり方に地域風土がどのような影響を及ぼすのかを明らかにすることを目的としました。

■現在までの成果

2011年度及び2012年度に、フィールド調査と面接調査を実施しました。フィールド調査では津軽地方にある霊場に出向き資料収集を行いました。その結果、津軽地方では未婚だった故人があの世で結婚できるよう花嫁・花婿人形を奉納するという冥婚の風習など、故人と絆の継続に影響を及ぼす風習が今も色濃く残っているこ

とが示されました。続いて北海道及び津軽地方出身の学生を対象に、死や死別に対する態度などについて面接調査を行いました。その結果、津軽地方の学生の方が、自宅に仏壇がある割合やそれにお参りする割合が高いこと、また故人に「見守って下さい」とお願いしたり、実際に見守ってくれていると感じたりする割合も高いことが明らかとなりました。2013年度には親との死別体験のある学生を対象に故人と絆の継続についての面接調査を実施し、現在データを分析しているところです。

■意義

本研究では、地域によって故人と絆のあり方が大きく異なることが示されました。このことから、死別体験者の悲嘆に対して、地域風土の特徴を十分に考慮した心理的支援が求められ、将来多くの死別体験者に対するより効果的な支援のあり方を示すことが期待できると考えられます。



研究課題②

発展途上国における企業利益と社会利益の同時実現型ビジネスの可能性と課題の実証分析

課題番号:22530419

種別:基盤研究C(平成22年度～平成24年度)

●関哲人准教授、他1名との共同研究



菅原秀幸 教授

主たる担当科目

国際経営

■目的

1日およそ800円以下の収入で暮らす人々はBOP(Base of Pyramid)と呼ばれています。このような人々を対象とするBOPビジネスへの関心が、最近ますます高まっています。単に、次なる市場として有望というだけではありません。BOP社会の抱える課題に対して、慈善事業や社会的責任としてではなく、本業として取り組むことで、社会的価値と経済的価値を同時に実現しようとする新しいビジネス・モデルだからです。これは古くから日本企業の根底にある「企業と社会は共に栄える」という理念と同じであると考えられ、それを今なお色濃く保持している中小企業にとって、BOP市場には大きな可能性があります。

■調査結果

わが国の中小企業にとって、BOP市場に新たな可能

性があるとは言っても、BOPの生活向上という大きな課題にどのようにアプローチして良いか分からぬ状態です。その点で、シーズとニーズが合致しそうで合致しない、霧をつかむかのような状況が生じていました。これを実現している日本の中小企業は多くありません。

今回私たちは、日本・アフリカ・東南アジア・南米と世界規模でBOPビジネスに取り組んでいる日本企業を調査し、中小企業進出の手がかりを見出そうとしました。これら企業のインタビュー調査で分かったことは、まずBOPを直接意識しているのではなく、企業自身が解決できる課題と結びつけて市場に進出している点です。

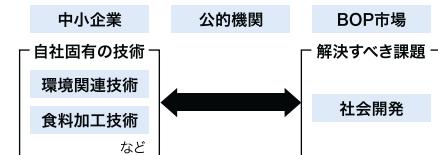
例えば、サニコンは水浄化技術によってベトナムにおける水ビジネスを開拓しましたし、会宝産業はナイジリアでの廃車リサイクルを手がけることに成功しました。川商フーズは、ガーナとナイジェリアで地産地消によるサバの缶詰の生産を手がけておりました。ただし、海外進出にあたっては、サニコンへのインタビューから『JETRO』といった公的機関の紹介からベトナムへ進出するきっかけの1つを得たとありました。

■新たな枠組の提示

以上より、闇雲にBOP市場に飛び込むのではなく実際の中小企業固有の強みである技術をBOP市場と結びつけることが求められます。中小企業単独ではBOP市場攻

略は難しいので、その橋渡しを公的機関が行うべきと考えます。

そこでその一環として、中小企業への機会提供のため、平成25年8月2日にBOPビジネス・セミナー「21世紀型ビジネス成功へのロードマップ」(於:北海学園大学)を開催し、企業と公的機関の橋渡しの機会を提供いたしました。



本研究で提示する新たなBOPビジネス・アプローチ



BOP社会の女性の地位向上に、
中小企業は貢献できます。

平成26年度科研費の新規採択課題

平成26年度、新たに、下記の3件の研究課題が科研費の助成対象になりました。

海外事業所で起きるミスコミュニケーションに関する解決事例のプラットフォーム構築



内藤 永 教授

- 課題番号:26580110
- 種別:挑戦的萌芽研究
- 期間:3年
- 配分総額:364万円
- 主たる担当科目:総合実践英語

完全主義、情報源の種類、情報収集の仕方が育児情報環境評価と適応に与える影響



古谷嘉一郎 講師

- 課題番号:26750352
- 種別:若手研究(B)
- 期間:3年
- 配分総額:312万円
- 主たる担当科目:社会心理学

新規株式公開を契機とした株式所有構造と企業経営の変容プロセスに関する実証的研究



赤石篤紀 教授

- 課題番号:26780211
- 種別:若手研究(B)
- 期間:3年
- 配分総額:299万円
- 主たる担当科目:ファイナンス

■ 経営学部生の就職内定率

経営学部の就職内定率は、1部91.13%、2部88.06%（2014年5月1日付）。比較対象となる北海学園大学全体で1部88.98%、2部76.95%となっています。

【経営学部1部の就職内定率】

経営学科	経営情報学科	経営学部(1部)	大学全体(1部)
2011年度	81.82%	87.86%	84.40%
2012年度	89.38%	91.49%	90.40%
2013年度	89.16%	93.70%	91.13%

(=148人/166人) (=119人/127人) (=267人/293人) (=1,074人/1,207人)

【経営学部2部の就職内定率】

経営学部(2部)	大学全体(2部)
2011年度	72.70%
2012年度	84.60%
2013年度	88.06% (=59人/67人)

(=78.80%)
(=237人/308人)

■ 経営学部生の就職先一覧

右表は、2012～2013年度の経営学部卒業生の就職先一覧です。実際に卒業生の就職先ですから、ここに掲載されている企業は、**本学あるいは経営学部の学生を採用する意思があった会社**であることが分かり、**有力な就職先候補**と考えることができます。

表の中には、様々な業種の、様々な企業が掲載されていますが、一般には知られていないともその業界では名の通った会社や安定度の高い会社も含まれています。これら企業のHPを1つ1つ検索し、そのHPを閲覧するだけでも、就職先となる候補を新たに見つけだすことができます。



■ 北海学園大学の「内定率」の算出

北海学園大学（就職部）では、内定率の算出以下の式で計算しています。

$$\text{北海学園大学の内定率} = \frac{\text{正社員としての就職決定者数}}{\text{3年生12月時点での就職希望者数}} \times 100\% \quad (\text{キャリア支援センターへの登録者})$$

この算式に基づいた内定率は、一般に比べ、数値が低くなる傾向があります。例えば、本学では、（就職の意図がさほど大きくなとも）とりあえず就職希望の届けを出した学生も就職希望者として扱うので、内定率を算定する際の分母の就職希望者数が膨らむこととなります*。また、分子の就職決定者については、正社員としての就職を念頭に置くため、臨時採用や契約社員などが除外されるので、内定率算定のための就職決定者数はより少なく見積もることとなります。

こうした属性があることを踏まえ、本学の内定率をみる必要がありますが、多くの学生が正社員での就職を希望していること、そして多くの学生が卒業後、就職することを念頭に置けば、本学の内定率算定の方法はより実態を表すものであるといえるでしょう。

*進学者や公務員浪人となるものは、卒業時点での内定率算定の際に除外されます。

2012・2013年度卒業生就職先一覧(1部および2部)

農林水産業

農業・漁業	高見農産
-------	------

建設業

建設 (総合・職別・設備工事)	岩田地崎建設、川田工業、コスモ建設、杉原建設、大東建託、高橋管機工業、つうけん、二階堂
--------------------	---

建設 (住宅・住宅販売・リフォーム)	アーキビジョン21、グリーンイノベーションズホールディングス、大和ハウス工業、北海道セキスイハイム、ミサワホーム北海道
-----------------------	---

製造業

食料品製造業	加藤水産、きのとや、ケイシイシイ、モリタ、ロイズコンフェクト、ロバパン
--------	-------------------------------------

飲料製造業	北海道コカ・コーラボトリング、よつ葉乳業
-------	----------------------

繊維製造業	ミキハウス
-------	-------

化学(医薬品)	小野薬品工業、科研製薬、グラクソ・スミスクライン、大正製薬、東光薬品工業、久光製薬、富士薬品、扶桑薬品工業
---------	---

化学(肥料)	ホクレン肥料
--------	--------

印刷	エール、札幌大同印刷、須田製版、総合商研、凸版印刷、プリプレスセンター
----	-------------------------------------

パルプ・紙・紙加工品	トモク
------------	-----

製造業	アルケア、カクダイ、共和コンクリート
-----	--------------------

製造業 (建材・金属製品・機械器 具など)	工業、極東高分子、三和シャッター、シンセメック、スプロ電工、中央化学、日本特殊陶業、平塚建具製作所、北海道プラテック
-----------------------------	--

公共サービス

電気・ガス・熱供給・水道	旭川ガス、いちたがガスワン、北海道エア・ウォーター、北海道電力
--------------	---------------------------------

鉄道・バス	北海道中央バス、北海道旅客鉄道
-------	-----------------

運輸に付帯するサー ビス業	ANAエアポートサービス、ANA千歳空港
------------------	----------------------

郵便事業	日本郵便
------	------

運輸・物流

物流・運送	エア・ウォーター物流、小樽倉庫、共通運送、佐川急便、トウウンサービス、日本通運、札幌定温運輸、ホームロジスティクス、北海運輸、北海道西濃運輸、丸和運輸機関
-------	---

情報・通信業

通信・ネット接続	エヌ・ティ・ティ・ドコモ、ソフトバンクテレコム、ソフトバンクモバイル、ネクシース
----------	--

情報処理・情報システム ・ソフトウェア開発	ワイン・コンサル、エコミック、SOL、SOC、NECソフト、キーウェア北海道、クレスソフト、ジャパンテクニカルソフトウェア、ソフトコム、ちえふくろ、ドゥエル、ハルソフト、ピーエムシー、
--------------------------	--

卸売・小売	エースプロジェクト、ニンジニアネット
-------	--------------------

卸売・小売	(書籍・文房具・事務用品)
-------	---------------

卸売・小売	ワーク、北海道クラウド、リライアル
-------	-------------------

卸売・小売	ザナックス、ゼビオ、ドームヒューマン
-------	--------------------

百貨店	キャンパス
-----	-------

ブレーン、プロトコポレーション、ペイロール、ホーブス、北海道日本電気ソフトウェア、北海道CSK、北洋システム開発、マイクロソフトウェア、ユニバーサルコンピューター

情報サービス

TKC

卸売・小売

NHC、大槻食材、北の達人コーポレーション、サッポロウエシマコーヒー、シェレン国分、ナシオ、日本アクセス北海道、東日本フード、北海道觀光物産興社、丸水札幌中央水産

卸売・小売

(建材・鉱物・金属材料)

カナディアン・ソーラー、ジャパン・クワザワ、大豊資材工業、高橋産業、永浜クロス、ナトリ、日本製紙木材、阪和興業、山田機械工業、渡辺パイプ

卸売・小売

(家具・エクステリア)

カズマ、北ガスフレアスト・ニトリ、土屋ホームビル、長谷川産業

卸売・小売

(石油製品・燃料)

エネサンス北海道、小林本店、札幌第一興産、丸の丸産業社、日商プロパン石油

卸売・小売

(機械・農業機器)

ヰセキ北海道、太平洋興産、竹山、テンポスバスターズ、ナラサキ産業、北海道クボタ、マツク、ホシザキ北海道、ムトウ、ヤンマー、アグリジャパン北海道カンパニー

卸売・小売

(事務機器・OA関連)

アドワックス、大塚商会、オフィス24、コニカミノルタビジネスソリューションズ、ダイワボウ情報システム、寺岡北海道、三菱電機ビジネスシステム、富士ゼロックス北海道、北海道オフィスマシン

卸売・小売

(自動車)

旭川スズキ販売イデアル、ガリバーインナーショナル、札幌トヨタ自動車、札幌トヨベット、トヨタカローラ札幌、スズキ自販北海道、ネッツトヨタ札幌、函館トヨタ自動車、北海道いすゞ自動車、北海道日産自動車、北海道マツダ販売

卸売・小売

(自動車関連)

トヨタ部品北海道共販、デンソーセルス、日産部品北海道販売、ヨコハマタイヤジャパン

卸売・小売(家電)

ソニーリージョナルセールス

卸売・小売(化粧品・医薬品)

あらた、Paltac、ほくやく、モロオ

卸売・小売(服飾・小物)

アダストリアホールディングス、アルファベットパステル、アンビデックス、スタートトゥディ、セーの、タカキュー、東京スタイル、トリンプ・インターナショナル・ジャパン、ブルーム21、ブリモジャパン、ミサンガインナショナル、ユナイテッドアローズ、ユニクロ

卸売・小売

(書籍・文房具・事務用品)

エースプロジェクト、ニンジニアネットワーク、北海道クラウド、リライアル

卸売・小売

(スポーツ用品)

ザナックス、ゼビオ、ドームヒューマン

百貨店

札幌丸井三越、東急百貨店

1部に負けない
2部学生の就職！

2部経営学部の就職率は88.06%と、1部と比べてそん色ない就職率を有しております。また就職先には大手金融機関やコンサルタントも含まれるなど、就職実績としての質・量は1部に負けていません。

2部学生の場合には、講義のない昼間をどう活かすかが鍵となるようです。例えば、昼間はアルバイトなどにより、自分で学費等をねん出、夜は大学でしっかりと勉強するといったようなストーリーがあれば、自立した学生として高い評価を得るのでしょう。あるいは昼間は部活動をし、夜間はしっかりと勉強するといった形での文武両道でもいいのかもしれません。いずれにせよ、2部学生は2部学生でいることの意味やメリットを考え、学生生活を送る必要があるようです。



スーパー・マーケット	イオン北海道、コープさっぽろ、ダイチ、ホクレン商事、北雄ラッキー、マックスバリュ北海道
コンビニエンスストア	セイコマート、セブン-イレブンジャパン
ドラッグストア・薬局	ainfaーマシーズ、サエグサ薬品、サッポロドラッグストア、サンドラッグプラス、ツルハ
家電量販店	ヨドバシカメラ、デンコードー
雑貨店	大創産業、ドン・キホーテホールディングス
ホームセンター	ホーマック、LIXILビバ
卸売・小売(その他)	ウイルコミュニケーションズ、H.O.C、オルゴール堂、キタムラ、札幌花き園芸、丹波屋、ナニワ、日藤、ノースティックテレコム、ハスコムモバイル、ハミューレ、富士メガネ
金融業	
銀行	北海道銀行、北洋銀行、北陸銀行、ゆうちょ銀行
信用金庫	旭川信用金庫、江差信用金庫、帯広信用金庫、北空知信用金庫、空知信用金庫、大地みらい信用金庫、北海信用金庫、北海道労働金庫、北星信用金庫、北門信用金庫、室蘭信用金庫
信用組合	札幌中央信用組合、北央信用組合
証券・商品先物取引	岡三証券、SMB C日興証券、SMB Cフレンド証券、上光証券、東海東京証券、豊商事、野村證券
保険	あいおいニッセイ同和損害、かんぽ生命、第一生命、東京海上日動火災、日本生命、北海道漁業共済組合、三井住友海上火災、明治安田生命
クレジットカード	イオンフィナンシャルサービス、ジェーシピー
その他金融	アコム、北海道信用保証協会、ニッテレ債権回収
不動産・リースレンタル	
不動産取引・不動産管理・不動産賃貸	アバマンショップホールディングス、エムズ、桂和商事、札幌振興公社、三光不動産、真和エンタープライズ、スマイル、大和リビング、中央ビルメンテナンス、日本駐車場開発、北海道空港、ピッグ、藤井ビル
リース・レンタル	アクティオ、片桐機械、カナモト、コマツレンタル北海道、東和産業、トヨタレンタリース札幌、トヨタレンタリース新札幌、中道リース、早川商事、北海産業、北海道リース
サービス業(事業者向け)	
専門サービス(税理士事務所・法律事務所など)	あおぞら会計事務所、さくら総合会計、札幌・石川法律事務所、滝沢憲弘会計事務所、寺田勉税理士事務所、船井総合研究所、吉岡経営センター
専門サービス(コンサルタント・シンクタンクなど)	アクセンチュア、ISMグループ、日本資産総研、ヘルスケアシステムズ
専門・技術サービス(その他)	JTB札幌ビジネスセンター、みずほ栄設計、安井測量設計事務所
広告	アドウェイズ、北日本広告社、JTBコミュニケーションズ北海道、ディリー・インフォメーション北海道

職業紹介・人材派遣	スクゲート、インテリジェンス、スタッフサービス・ホールディングス、VSN、メディカルジョブセンター、Uknet、UTエイム
求人事業	北海道アルバイト情報社、マイナビ、リージョンズ
その他事業サービス	アイティ・コミュニケーションズ、インソース、セコム、特殊衣料、トラネスネット
マスコミ	
放送	日本放送協会
出版	釧路新聞社、リクルート北海道じゅらん
サービス業(一般消費者向け)	
飲食店	アイビス、アレフ、イーストン、エービーカンパニー、オーディンフーズ、幸楽苑、サッポロライオン、ゼンショーホールディングス、大庄、日本レストランシステム、北海道車屋、松屋フーズ
生活関連サービス	サロン・ドゥ・ボヌール、創和プロジェクト、北海道コシダカ、リラク
ホテル	加森観光、グラニビスタホテル&リゾート、ザ・ニドム、ソラーレホテルアンドリゾーツ、トウホウリゾート、星野リゾート・トマム、ルートインジャパン
旅行・観光	JTB北海道、トップツアー
ブライダル	ジュリアンヌ、マスター・プランニング
アミューズメント・娯楽	合田観光商事、新和、新和グローバル、セントラルスポーツ、ダイナム、ニラク、ベガスベガス、ベンチャーバンク、マルハン、山本ビル
その他サービス	北日本整備、マテック
教育・医療・介護	
学校教育	大原学園、滋慶学園、北海学園
教育・学習支援	東京アカデミー、日本教育クリエイト、ファミリー、鍊成会グループ
医療	済仁会、五月会、札幌医科大学附属病院、札幌臨床検査センター、市立札幌病院、道北勤労者医療協会、日本赤十字社、平成会、悠仁会
福祉・介護	札幌報恩会、フェルネット
教育・医療・介護	
協同組合	きたそらち農協、サツラク農協、札幌市農協、全国酪農業協同組合連合会、道北なよろ農協、南幌町農協、齒舞漁協、北海道漁業協同組合連合会、ホクレン農業協同組合連合会、本別町農協
その他団体	小樽工商会議所、千島歯学諸島居住者連盟、苦小牧工商会議所、札幌市下水道資源公社、北海道国民健康保険団体連合会、北海道商工会連合会、北海道土地改良区

※Webサイト記載の事業内容、業務内容をもとに、日本標準産業分類を参考に分類 ※50音順	きたそらち農協、サツラク農協、札幌市農協、全国酪農業協同組合連合会、道北なよろ農協、南幌町農協、齒舞漁協、北海道漁業協同組合連合会、ホクレン農業協同組合連合会、本別町農協
	小樽工商会議所、千島歯学諸島居住者連盟、苦小牧工商会議所、札幌市下水道資源公社、北海道国民健康保険団体連合会、北海道商工会連合会、北海道土地改良区



Uターン就職の可能性

右の「公務員編」でも説明したように、多くの市町村での採用実績を有しており、これら市町村への就職を果たすことで、地元へのUターン就職は可能となります。

また、経営学部では、信用金庫や信用組合といった地域の金融機関や農業協同組合に対して高い就職実績も有しており、これら企業および団体への就職によっても、Uターン就職を果たすことができます。一般に、地域密着型の企業の場合、それぞれの地域をよく知る地元出身の学生を採用しようという意欲は、より高くなる傾向があります。

道内信用金庫における採用実績 (2006年度卒業生から:上表掲載の信金を除く)

網走信金、遠軽信金、渡島信金、小樽信金、釧路信金、苫小牧信金、日高信金、留萌信金、稚内信金

国家公務(行政:一般職)	厚生労働省、国土交通省、法務省
国家公務(国税)	国税専門官
国家公務(国立大学法人)	北海道大学
国家公務(自衛官)	自衛隊一般曹候補生
地方公務(都道府県)	北海道(上級)、北海道(中級)、北海道(一般行政)
地方公務(県庁所在地)	札幌市
地方公務(市町村)	岩見沢市、恵庭市、江別市、小樽市、帯広市、音更町、北見市、土別市、寿都町、当別町、名寄市、登別市、函館市、幌延町、紋別市、余市町
地方公務(消防)	岩見沢市消防、江別市消防、札幌市消防、東京消防庁
地方公務(警察)	神奈川県警、北海道警
地方公務(学校)	北海道知内高等学校



経営学部は、 公務員になる上で不利?

経営学部の学生の多くが民間企業への就職を希望するため、彼らの主たる就職先は民間企業が主となります。しかし、経営学部でも、就職先として国や都道府県庁、市町村を志望する学生は少なくなく、公務員として働いている卒業生もたくさんいます。

2013年度卒業生のうち、27名が公務員として4月から働いています。内訳は、国(厚労省)1名、国立大学法人1名、都道府県(行政職)4名、政令指定都市(行政職:札幌市など)4名、他市町村8名、都道府県警察6名、市消防3名となっています。

公務員を志望する学生それ自体が少ないため、実績値は低くなっていますが、他学部に比べ、希望者の公務員内定率は高いものとなっています。

公務員希望者の内定率

77.1%

(27名)/(27名+8名)

(公務員就職者/(公務員としての就職者数+次年度公務員試験再受験予定者))



その背景には、①一部の試験区分を除いて、法律や経済系の専門学力試験が課されなくなっていること、②学力試験の点数だけでなく、面接がより重視されるようになっていていること、③面接では、「それぞれの組織で働く意欲をしっかりと持っているか」、「上司や同僚、部下とともに協調して働けるか」、「市民きちんとしたコミュニケーションを取ることができるか」といった組織人としての資質が問われることなどがあげられます。そのため、仕事やマネジメント、心理といったことについて学習する経営学部の学生が、より公務員試験に対応できるようになっているようです。



道内市町村に対する就職実績

(2006年度卒業生から:上表掲載の市町村を除く)

旭川市、網走市、石狩市、北広島市、釧路市、伊達市、千歳市、苫小牧市、三笠市、美唄市、稚内市、愛別町、足寄町、神恵内村、共和町、斜里町、当麻町、鷹栖町、豊浦町、北竜町、平取町、真狩村、余市町

Information

海外総合実習 外部奨学金を獲得

経営学部が企画・運営する「海外総合実習」に対し、(独)日本学生支援機構が特別奨学金を給付することを決定しました。この奨学金は、日本学生支援機構が「グローバル社会において活躍できる人材の育成及び我が国の高等教育機関の国際化・国際競争力強化」を目的とする、「海外留学支援制度(短期派遣)」の奨学金です。

給付の決め手となったのは、「海外総合実習」が単なる語学留学ではない点、つまり、企業調査を行った上で、カナダ企業で英語によるプレゼンを行い、現地企業のマネージャーたちと対話をす るという「経営学部の」英語プログラムらしい、実践的でユニークな取り組みを行つ ている点にあります。

この奨学金の対象となることで、「海外総合実習」の履修者には1人8万円の奨学金が無償給付される(最大で8名まで)こととなり、より安価に、外部から高く評価されるプログラムに参加することができるこ となりました。(ただし、奨学金の受給にはGPA2.3以上の成績が必要)



海外総合実習 平成26年度は11名が参加



■本年度の引率教員



内藤 教授
(海外実践英語)



伊藤 教授
(マーケティング)

平成26年度は11名(3年生:2名、2年生:9名)が履修しており、8月31日から9月21日の日程でカナダ(ブロック大学)での研修を行います。研修時の企業訪問は、ホテルと銀行の予定です。平成26年度の実習内容の詳細は次号にて。

なお、平成27年度の海外総合実習の説明会は本年12月頃、募集締め切りは年明けを予定しています。



[海外総合実習](#) [企業研修](#) の概要 ▶ いずれも「PASSAGE Vol.22」参照

英語教育 札幌市経済局との共同研究に採択

札幌市経済局との共同研究となる 「平成26年度大学提案型共同研究事業」に採択

この取り組みは、道内企業が海外で商談会を行う際に、経営学部の学生が通訳として企業のサポートを行うというものです。「道産品を海外に売り広める」お手伝いをするとともに、将来、企業の海外展開を担うグローバル人材の育成が企図されています。

今年度は、8月に香港のFoodExpoにて、1月にサンフランシスコの商談会にて、各企業へのサポートを行う予定です。

表紙



【演習風景】

企業研修 新たに3社と協定締結



資格の大原、鶴雅リゾート、野口観光が研修先に

経営学部は、新たに、(学)大原学園、(株)阿寒グランドホテル、野口観光(株)の3社と企業研修協定を締結しました。

「資格の大原」として知られる(学)大原学園での研修は、平成26年度からスタートします。

(学)大原学園 資格の大原

(株)阿寒グランドホテル、野口観光(株)は、それぞれ「鶴雅リゾート」、「登別石水亭」の運営会社、北海道経済を支える観光業の雄です。両社とも、それぞれ阿寒、登別の本社での宿泊研修(宿泊に関わる諸経費は会社側負担)を平成27年度からスタートさせます。

(株)阿寒グランドホテル 鶴雅グループ

野口観光(株) 野口観光

なお、企業研修への参加は、2年後期開講の「キャリアデザイン講座」の履修が必須となりますので、注意してください。



[FBはこちら](#) ► [企業研修](#) 北海学園 CSP

特別講演 来校、サウジアラビア大使

5月26日に、駐日サウジアラビア大使ア卜ドゥラジーズ・ビン・アルマス・トルキスター二氏をお招きして、特別講演会を実施しました。

サウジアラビアの経済と企業経営、これから両国の『戦略的パートナーシップ』のあり方について、日本をよく知る大使に日本語で紹介いただきました。



vol.24 PASSAGES Next Issue 2015年2月発刊予定

■ゼミナリ

上田ゼミ、大平ゼミ、春日ゼミ、高木ゼミ、佐藤(淳)ゼミ、下村ゼミ、庄司ゼミ、田村ゼミ

■教員の研究紹介

【在外研修編】石井晴子先生

■海外総合実習

バックナンバー ► <http://ba.hgu.jp/passages/>